

令和8年2月2日

情報公開文書

「岩手県における東日本大震災被災者の支援を目的とした大規模コホート研究」の 研究対象者の方へ

表題の岩手医科大学で実施されている研究課題「岩手県における東日本大震災被災者の支援を目的とした大規模コホート研究」でご提供いただきました2010年～2021年3月までの健診結果、問診データ、死亡・死因についてのデータを国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 国際栄養情報センターにおいても下記の目的のため共同研究機関として使用させていただいております。研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. 研究課題名：

岩手県における東日本大震災被災者の支援を目的とした大規模コホート研究

2. 研究責任者：

西 信雄：国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所・国際栄養情報センター センター長
(令和5年3月31日まで)

坪山(笠岡)宜代：国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所・国際栄養情報センター 室長
(令和5年4月1日～令和8年1月19日)

伊東秀之：国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所・産官学連携研究センター長 (令和8年1月20日から)

3. 主たる研究機関の研究責任者：

丹野 高三：岩手医科大学衛生学公衆衛生学講座 教授

4. 本研究課題の目的・研究方法：

災害の急性期には栄養素の不足が生じる一方、慢性期には栄養素の過剰や偏り、過剰飲酒、運動不足が生じやすく、肥満や生活習慣病が問題となります。ところが、災害を通じて食事、飲酒、運動がどのように変化し、肥満や生活習慣病にどのように影響を与えるのかを検討した報告はほとんど見られません。そこで、岩手県における東日本大震災被災者の支援を目的とした大規模コホート研究である岩手県における東日本大震災被災者の支援を目的とした大規模コホート研究のデータを用いて、食習慣および運動、飲酒等の生活習慣と、肥満および生活習慣病(高血圧、糖尿病、脂質異常症等)、死亡・死因の関連について検討したいと考えています。

5. 個人情報の取り扱い

本研究で使用するデータは岩手医科大学で既に匿名化されており、個人情報は含んでいないため、医薬基盤・健康・栄養研究所では個人情報を取り扱いません。また、研究成果を学会や論文等で公表する際には個人が特定できないようにします。

6. 利用する者の範囲

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所・国際栄養情報センターに所属して岩手医科大学の「岩手県における東日本大震災被災者の支援を目的とした大規模コホート研究」事務局でデータ使用の許可を受けた者。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

◇研究全般に関する問い合わせ窓口：

岩手医科大学 衛生学公衆衛生学講座

岩手県における東日本大震災被災者の支援を目的とした大規模コホート研究 事務局

岩手医科大学衛生学公衆衛生学講座

丹野高三、下田陽樹

〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通一丁目1番1号

電話：019-651-5111 (内線 5775)/ FAX：019-908-8008

◇医薬基盤・健康・栄養研究所における研究計画の照会先：

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 産官学連携研究センター

伊東 秀之

〒566-0002 大阪府摂津市千里丘新町3-17 健都イノベーションパーク NK ビル

電話：06-6384-1120